

| | | | | | | | |
|---|---|--------------------|--------|----------------|-------------|------|-----------------|
| 科目ナンバリング | | U-LAS20 10001 SB48 | | | | | |
| 授業科目名 <英訳> | 英語リーディング ER08,ER14 1L5 1J3 English Reading | | | 担当者所属 職名・氏名 | 非常勤講師 前田 祐子 | | |
| 群 | 外国語科目群 | | 分野(分類) | | | 使用言語 | 日本語 |
| 旧群 | C群 | 単位数 | 2単位 | 週コマ数 | 1コマ | 授業形態 | 演習(外国語)(対面授業科目) |
| 開講年度・ 開講期 | 2026・前期 | 曜時限 | 月4/火4 | 配当学年 | 1回生 | 対象学生 | 全学向 |
| [技能領域] | | | | | | | |
| アカデミックリーディング | | | | | | | |
| [授業の概要・目的] | | | | | | | |
| <p>将来、活躍の場を日本国内に限ることなく、世界に広げていけるような英語をできる人を育成するための基礎的な英語知識と言語取得が目的とする。</p> <p>最新かつ最先端の有益な情報を入手するため欠くことのできない英語の知識や言語取得をそれぞれの将来の必要性(Need Analysis)に基づき、学びまた体得できる機会を提供する。</p> <p>行動変容は医療分野だけでなく様々な分野で使用されている。英語を読みながら、自分なりに例を考え、しっかりと内容を理解する。英語の配布資料も提供し、短時間でいかに内容把握でき、英語でまとめて発表することを可能にする授業とする。</p> | | | | | | | |
| [到達目標] | | | | | | | |
| <p>毎回できる限りinteractiveに英語を読み、理解し、話す機会を提供する。単なる訳読力を養うだけではなく、内容にこだわり現状等をかいまみる機会をつくりながら、リーディング力を伸ばすことを行う。教科書や配布資料等を読解しながら、summaryを英語で発表、また、一般的なトピックに関するディスカッションを行うことで、英語運用力を高める授業を実施する。</p> <p>履修者は授業以外で、web等興味のある情報を入手し、積極的に簡単なプレゼンテーションができるようにまとめることを必須とする。</p> | | | | | | | |
| [授業計画と内容] | | | | | | | |
| <ol style="list-style-type: none"> 1. Intorduction /Biases and Blunders 2. Resisting Temptation 3. Following the Herd 4. When Do We Need a Nudge 5. Choice Architecture 6. 配布資料を提供する 7. But Wait, There's More 8. Smart Disclosure 9. Sludge 10. 配布資料を提供する 11. Save More Tomorrow 12. Do Nudges Last Forever? Perhaps in Sweden 13. Organ Donation 14. 発表(個人またはグループ) 15. フィードバック | | | | | | | |
| ----- 英語リーディング ER08,ER14(2)へ続く ----- | | | | | | | |

英語リーディング ER08,ER14(2)

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

5回以上欠席した場合は成績評価の対象としない。

平常点評価・試験・レポートで評価をします。

- ・積極的な参加を希望します。
- ・授業内でミニテストを行います(50)
- ・授業内で配布した資料のサマリー等は提出していただきます。(30)

提出期間内に提出できなかった場合は必ずその理由を明確にし、メールをしていただくか 次の授業後に連絡をしてください。

- ・グループで討論をする(20)
- 授業内で説明します。

[教科書]

Richard H. Thaler Cass R. Sunstein 『NUDGE The Final Edition』(Penguin Books) ISBN:9780-0-14-313700-9

[参考書等]

(参考書)
授業中に紹介する

[授業外学修(予習・復習)等]

終わったセクションの復習を必ず行ってください。常に関心のある論文は日ごろから集めて読むようにしてください。

積極的な授業参加を期待します。何かわからない部分がありましたら、必ず質問してください。授業中に提出したものでも、自分が復習して理解しなおしたときはもう一度提出して下さって結構です。

[その他(オフィスアワー等)]

質問、欠席の理由等はメールでお知らせください

[主要授業科目(学部・学科名)]